

行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	子育て女性起業支援助成金	担当部局庁	職業安定局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成18年度・平成19年度	担当課室	雇用開発課	雇用開発課長				
会計区分	労働保険特別会計雇用勘定	施策名	Ⅱ-1-3高齢者・障害者・若年者等の雇用の安定・促進を図ること					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	雇用保険法第62条第1項第5号、雇用保険法施行規則第109条および同令付則第15条の8	関係する計画、通知等	-					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	女性の再チャレンジ応援の一環として、離職してからブランクのある子育て期にある女性の企業を促進することを目的としている。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	子育て期(12歳以下の子供と同居している状態)にあり、雇用保険の被保険者であった期間が5年以上であり、有効求人倍率が全国平均を下回る地域に住所を有する女性自らが起業し、起業後1年以内に継続して雇用する労働者を雇い入れ、雇用保険の適用事業所の事業主となった場合に、当該事業主に対して起業に要した費用の一部を助成(助成対象経費の1/3(上限200万円)。平成19年廃止、平成22年度まで制度廃止前に法人設立事前届けをした女性を対象とした経過措置。)							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算	68	18	16			
		補正予算	-	-	-			
		繰越し等	-	-	-			
		計	68	18	16			
	執行額	38	5	1				
	執行率(%)	55.9%	29.3%	2.9%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)	
	本事業は平成19年度末に終了し、平成20年度以降経過措置として予算措置のみを行っているため成果実績は算出不能。	成果実績			-	-	-	-
		達成度	%		-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
	支給決定件数 1件	活動実績 (当初見込み)		26	2	1	-	
						(10)	(-)	
単位当たりコスト	449,063円 (円/件)	算出根拠	単位あたりコスト = 平成22年度支給実績額(449千円) / 平成22年度支給決定件数(1件)					
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
				-				
	計	0	0					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的 状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	-	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の 流れ、 費目・ 使途	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	-	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、 成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	本事業は平成19年度をもって廃止し、平成22年度をもって経過措置を終了した。		
予算監視・効率化チームの所見			
	-		-
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
			-
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

国

厚生労働省
16百万円

【予算示達】

都道府県労働局
16百万円

【助成】

A.事業主
16百万円

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

A.事業主			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
助成金	起業費用の一部を助成	16			
計		16	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計			計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)